

神奈川県技術・家庭科研究会

～ 研究会の意義と大切さ ～

横浜市立汲沢中学校長 田邊 正彦



神奈川県公立中学校教育研究会技術・家庭科研究会の部会長を引き続き務めさせていただいております横浜市立汲沢中学校長の田邊正彦と申します。部会長となり4年目となりましたよ。よろしくお願いいたします。

さて、未だ収束が見えない、新型コロナウイルスの感染状況ですが、本研究会は昨年度に続き厳しい運営を強いられております。しかし、6月21日(金)には、令和3年度総会を横須賀市生涯学習センターにおいて、神奈川県指導主事の佐藤 竜也様と水沢 文芳子様のご臨席を賜り、常任幹事と幹事の皆様と横三地区の皆様で実施することができました。開催できましたことは大変意義があったと思っております。ご参加いただいた皆様には大変感謝いたします。また、会場準備等にご対応いただきました、横三地区の皆様には重ね重ねになりますが誠にありがとうございました。

○学習評価について

新学習指導要領が全面実施となりました。各学校では、使用する教科書が決まり、教科書の内容にリンクした年間指導計画の作成、見直し、それと補助教材の選定など様々な面で準備に取り組まれてこられたのではないのでしょうか。日常の校務も含め限られた時間の中で教育課程の取組は大変だったと思います。

今回の学習指導要領では、学習評価には悩みも多いと思います。すでに三学期制の学校では一学期の評価評定を出されたのかと思います。

学習評価の在り方については、① 児童生徒の学習改善につながるものにしていくこと、② 教師の指導改善につながるものにしていくこと、③ これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは見直していくこと。と言われ、生徒の学習

活動の見取り方の一層の工夫が重要となります。特に新学習指導要領の観点「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」の三観点となります。その中の「主体的に学習に取り組む態度」については、従前の「関心・意欲・態度」と同じように感じるところもありますが、「単に学習内容に関心を持つことや、性格・行動面の傾向が一時的に表出された場面を捉えるような評価（例えば挙手の回数とかノートをとっていたとか提出したとか）」ではありません。自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価するものとなります。

いずれにせよ、B規準をしっかりと押さえておくことが大切だと思います。

○関東甲信越地区教育研究大会東京大会

今年度のいわゆる関プロ大会は東京で行われます。ご案内の通り、オンラインでの実施となります。そのため、研究授業も動画での視聴となり、少し物足りなさはあるかと思います。しかし、発表に至るまで大変ご苦労をされ、私たちに発信をしていただけます。多くの先生方の参加をお願いします。

結びに、コロナ禍となり、研究会はこの2年間思うような取り組みができない状況にあります。しかし、常に研修の重要性をご理解いただいている、多くの技術・家庭の先生方の思いを感じるところがあります。私たち教員は、教科の研修に取り組むことは大切です。今後もコロナの関係で十分な活動ができないかもしれませんが、知恵を出し合いこの状況を乗り越えていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

各委員会の活動について

〈研究委員会〉

技術分野

家庭分野

委員長 梅津 輝彦 委員長 野村 悠依
(横須賀市立浦賀中学校) (横須賀市立野比中学校)
副委員長 宇條 健 副委員長 三橋 奈央子
(茅ヶ崎市立鶴嶺中学校) (鎌倉市立大船中学校)

本年度より、新学習指導要領による学習が始まりました。それに加え、GIGA スクール構想も本格的に開始となり、ICT 機器を有効活用した、さらなる授業力の向上が求められます。

大きな改革の1年となりますが、各地区の研究結果の収集と情報発信を通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、連携した取り組みを進めていきたいと思えます。

1年間よろしくお願ひいたします。

〈フェア委員会〉

委員長 池田 悠士
(相模原市立新町中学校)
副委員長 木下 さやか
(葉山町立南郷中学校)

今年度は、藤沢市にある湘南工科大学にて「全国中学生創造ものづくりフェア in かながわ」を開催します。主にリモートによる競技を予定していますが、神奈川県内の先生方には、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を取りつつ、生徒たちの日頃の努力が実るように運営のご協力をお願いいたします。

- ・県フェアの企画・運営
- ・関東フェアと全国フェアの運営スタッフとしての協力

〈会報委員会〉

委員長 竹本 早苗
(厚木市立藤塚中学校)
副委員長 横手 奈津美
(伊勢原市立山王中学校)

技術・家庭科研究会の事業計画、関ブロ東京大会やものづくりフェアの様子などお伝えしていきます。

- ・会報96号の発行
- ・会報97号(関ブロ大会報告、ものづくりフェア報告含む)の発行

県内、県外の情報をお伝えします。今後の指導の参考にしていただければと思えます。

1年間よろしくお願ひいたします。

〈調査 Web 委員会〉

委員長 沓名 陽平
(川崎市立大師中学校)
副委員長 上條 浩之
(相模原市立大野北中学校)

本年度も県下中学校から、職員の配置状況、授業形態、指導要領などについてのアンケートを取らせていただき、先生方の授業実践の参考になるデータを作成していきたいと思えます。

また、配置状況を集計したものを基に「技術・家庭科教育の人員改善」等のデータとして活用しています。県下中学校の技術・家庭科教育の活性化のためにご協力をお願いいたします。

- ・アンケートの質問事項の検討と集約
- ・神奈川県内の技術・家庭科教育に関する現状の調査分析を行う。
- ・全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわへのスタッフ協力

令和3年度各地区研究テーマ

| | 技術分野 | 家庭分野 |
|----------|---|---|
| 横浜市 | 「じっくり考え高め合い次につながる確かな学び」の実現を目指す家庭科、技術家庭科における指導と評価 | |
| 川崎 | よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて生活や技術を工夫し創造する生徒の育成 | |
| 横須賀 | 資質・能力を育む教育課程の編成と教育活動の工夫・改善 ～技術・家庭科の特性に応じた「見方・考え方」を働かせる授業実践～ | |
| 三浦 | 新学習指導要領における評価の検討 | |
| 逗子 | CADを利用した設計（問題解決の評価、改善、修正について） | |
| 葉山 | 小中連携 | |
| 鎌倉 | 新学習指導要領に基づいた評価方法について | |
| 茅ヶ崎・寒川 | タブレットを活用した授業例とタブレットでの評価方法の工夫 | 評価方法の工夫とタブレットを活用した授業例 |
| 藤沢 | 双方向性のあるコンテンツのプログラムについて | ICTを活用した感染予防対策を踏まえた調理実習の実践 |
| 厚木 | 新学習指導要領を実施しての課題と工夫 ～生活や社会における問題を解決する題材と評価の研究（2年次）～ | 新学習指導要領を実施しての課題と工夫 ～指導と評価の一体化を目的とした学習プランの作成～ |
| 大和 | 技術の見方・考え方を働かせて問題を見出し、課題の解決策を最適化する指導の工夫～県央教育・研究発表に向けての取り組み～ | 新学習指導要領に基づいた授業研究 |
| 海老名 | 魅力ある教材・教具の研究 | |
| 座間 | 生活や社会の中から技術に関わる問題を見出し、課題を解決する力を育てる学習指導と評価の工夫・改善 | 持続可能な社会をめざした実践的な学習指導の工夫および評価方法についての研究 |
| 綾瀬 | 教材開発と指導法・評価に関する研究 | 意欲を高める教材の開発 |
| 相模原 | 技術・家庭科の見方・考え方を働かせ、よりよい生活や持続可能な社会を実現する資質・能力の育成と学習評価の充実 | |
| 平塚 | 指導と評価の一体化について | 新しい学習評価～より分析的な観点別評価のために～ |
| 中郡 | 情報に関する技術療育におけるプログラミング学習題材についての検討 | 新学習指導要領に対応した授業改善～住生活の授業を通して～ |
| 伊勢原 | 3年間を見通したカリキュラム・マネジメント「見方・考え方」を働かせる授業づくり | 新学習指導要領における学習計画の作成及び学習指導と評価の工夫・改善 |
| 秦野 | Chrom Book を利用したプログラム学習 | 新学習指導要領における3年間を見通した学習計画の作成 |
| 足柄上郡 | これからの社会に生きる資質能力の育成 | |
| 南足柄 | コロナ禍での指導方法・指導内容の工夫 | |
| 小田原・足柄下郡 | 新学習指導要領の3観点の評価に関する研究 ～主体的に学習に取り組む態度の見取りについて～ | 自立と共生を目指し、生活上の課題を見つけ解決する力を育てる指導の工夫 |

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会

令和3年度 事業計画

(No 月/日 開始時刻 内容 会場)

| | | | |
|-----|----------------|------------------|--------------|
| 1. | 4/ 3(土) 15:00 | 全日中フェア委員会 | ZOOM |
| 2. | 4/ 8(木) 17:00 | 第1回事務局会 | かながわ県民センター |
| 3. | 5/10(月) 14:00 | 第2回事務局会 | 横須賀市生涯学習センター |
| 4. | 5/19(水) 15:30 | 第3回事務局会 | 横須賀市立坂本中学校 |
| 5. | 5/21(金) 13:00 | 県総会 | 横須賀市生涯学習センター |
| 6. | 6/5(土) 15:00 | 全日中 総会 | ZOOM |
| 7. | 6/12(土) | 関プロ理事研修会 | ZOOM |
| 8. | 6/8(火) 15:00 | 第4回事務局会 | 横浜市立岡野中学校図書室 |
| 9. | 6/14(月) 14:30 | 第1回常任合同委員会 | 横浜福祉センターホール |
| 10. | 6/29(火) 15:00 | 第5回事務局会 | あーずぶらぎ研修室 |
| 11. | 7/14(水) 14:30 | 第2回常任合同委員会 | 横浜西公会堂ホール |
| 12. | 8月上旬 | 第6回事務局会 | 湘南工科大学、付属高校 |
| 13. | 8/7(土) | 全日中フェア委員会 | ZOOM |
| 14. | 未定 | 夏季研修会 | 中止 |
| 15. | 8/21(土) | 臨時事務局会 歴代OBOG会 | 中止 |
| 16. | 9月第1週 | 第3回常任合同委員会 | 中止 |
| 17. | 9月下旬 | 第7回事務局会 | 未定 |
| 18. | 10月中旬 | フェア委員会 第8回事務局会 | 湘南工科大学 |
| 19. | 11/5(金) 16:00 | 県フェア 前日準備 | 湘南工科大学 |
| 20. | 11/6(土) 終日 | 県フェア | 湘南工科大学 |
| 21. | 11/10(水)~12(金) | 全日中 関プロ東京大会 | |
| 22. | 11月下旬 | 第4回常任合同委員会 | 未定 |
| 23. | 12/4(土) 終日 | 関東フェア前日準備 | 湘南工科大学 |
| 24. | 12/5(日) 終日 | 関東フェア | 湘南工科大学 |
| 25. | 12/4(土) | 全日中フェア委員会 | 未定 |
| 26. | 冬季休業中 | 第9回事務局会 県フェア会場視察 | 湘南工科大学 |
| 27. | 1月上旬 | 第10回事務局会 | 未定 |
| 28. | 1月第3・4週 | 全国フェア | |
| 29. | 2月第2週 | 関プロ理事研修会 | 栃木 |
| 30. | 2/5(土) | 全日中フェア委員会 | 未定 |
| 31. | 2月中旬 | 第5回常任合同委員会 | 未定 |
| 32. | 学年末休業中 | 臨時役員会未定 | 未定 |

第60回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会
東京大会のご案内

1 研究主題

『よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて生活を工夫し想像する資質・能力の育成を目指す技術・家庭科教育』

2 期日

令和3年11月11日(木) 【全国理事研修会】
12日(金) 【研究発表会等】

3 会場

- 〔第1分科会〕「A 材料と加工に関する技術」
調布市立府中第九中学校
- 〔第2分科会〕「B 生物育成の技術」
新島村立新島中学校
- 〔第3分科会〕「C エネルギー変換の技術」
青梅市立第一中学校
- 〔第4分科会〕「D 情報の技術」
江戸川区立松江第二中学校
- 〔第5分科会〕「A 家族・家庭生活」
小平市立小平第一中学校
- 〔第6分科会〕「B 衣食住の生活 1(食生活)」
台東区立上野中学校
- 〔第7分科会〕「B 衣食住の生活 2(衣・住生活)」
墨田区立両国中学校
- 〔第8分科会〕「C 消費生活・環境」
世田谷区立鳥山中学校

4 主催

全日本中学校技術・家庭科研究会
関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
東京都中学校技術・家庭科研究会

5 日程

11月11日(木) 全国理事研修会
15:00~16:00 全国理事研修会

11月12日(金) 研究発表会等

9:00~ 9:30 開会式
9:30~10:30 全体発表
10:30~11:30 指導講評
11:30~12:00 閉会式
12:00~14:00 昼食休憩
14:00~14:50 公開授業
14:00~16:00 分科会発表・指導講評

6 大会参加費

大会参加費(資料代) 4,000円